

『化石発掘ツアー』 実施結果報告

(社) 熊本県地質調査業協会

TEL 096-383-5880

Mail : kumachi@cup.ocn.ne.jp

1. 概要

小中学校生から中高年の方々に「地質」を通じて、「土木」を身近に感じてもらおうと、御船町恐竜博物館のご協力を得て、平成 21 年、22 年に引き続き、『化石発掘ツアー』を行いました。

参加募集は、当協会が作成したポスターの配布、新聞広告掲載により実施しました。当日は、17 家族 44 名（募集人員 50 名）、小学 1 年生から 75 歳と幅広い年代の方の参加がありました。天候にも恵まれ、寒さはありましたが、参加者のけがもなく無事ツアーを行うことができました。



ツアー参加者の集合写真（博物館前にて）

2. スケジュール

実施日 平成 23 年 11 月 20 日（日） 10:00~16:00

- | | |
|---------------|-------------------------|
| ① 10:00 | 御船町恐竜博物館に集合（各自） |
| ② 10:00~11:30 | 御船恐竜博物館見学（博物館の池上学芸員の説明） |
| ③ 12:00~13:00 | 吉無田水源にて昼食（各自でお弁当持参） |
| ④ 13:30~15:00 | 恐竜時代の貝化石発掘（ミフネ化石ひろば） |
| ⑤ 15:15~15:30 | 八勢めがね橋見学 |
| ⑥ 16:00 | 御船恐竜博物館にて解散 |

3. 開催状況

3-1 御船町恐竜博物館の見学

館内では、御船町恐竜博物館の池上学芸員から、「ミフネリュウ」発見の経緯などの説明がありました。ミフネリュウを最初に発見したのは、なんと小学 1 年生だったことなど、興味深く聞いていました。また館内の恐竜骨格標本や恐竜のビデオ、恐竜の折り紙体験などにも熱心に参加していました。



博物館内での見学の様子



博物館前の恐竜



博物館内の恐竜骨格標本

3-2 化石発掘体験（ミフネ化石ひろば）

ツアー参加者が楽しみにしていた化石発掘です。御船町恐竜博物館が管理する「ミフネ化石ひろば」での体験を行いました。ひろばには、約 9000 万年前の白亜紀に堆積した御船層群の砂岩や頁岩の露頭があり、貝化石が多く入っています。

実際にハンマーで岩石を割って、化石を採取することができ、子供たちは大喜びでした。保護者の大人も徐々に熱が入って、岩石中から化石を見つけていました。池上学芸員にも同行して頂き、子供たちから、化石について終始質問をうけていました。化石は、二枚貝や巻貝が見つかり、袋いっぱいを持って帰っていました。恐竜の化石は見つかりませんでしたが、「恐竜と同じ時に生きていた貝の化石」ということで、みなさんに満足していただけました。



化石ひろばでの発掘体験の様子

3-3 八勢眼鏡橋の見学

熊本県には、アーチ式石橋（めがね橋）が 320 基あり、そのうち緑川流域には 80 を超える大小さまざまな石橋が残っています。その石橋の石材は、27~9 万年前に噴火した阿蘇火砕流の溶結凝灰岩でできています。その中の「八勢眼鏡橋」を見学しました。みなさん立派な石橋に感心されていました。



八勢眼鏡橋散策

4. 参加者のご意見

参加者にアンケートのご記入をお願いし、次のようなご回答をいただきました。

(1) 11 月 18 日が「土木の日」であることをご存知でしたか？

①知っていた（4/14） ②知らなかった（10/14）

(2) 「化石発掘ツアー」をどのような方法で知りましたか？

①当協会のポスター（3/14） ②新聞広告（9/14） ③知人・友人（1/14） ④ホームページなど（1/14）

(3) 参加してみたいかがでしたか？ おもしろかった（14/14）

(4) ご意見・ご要望

- ・来年も参加したい（同様の内容のご意見が多数ありました）
- ・熊本の地質について、解りやすく教えてほしい。
- ・熊本県の地震、活断層などについて勉強したい。 などの意見をいただきました。

5. おわりに

3 年連続で実施した「化石発掘ツアー」は、本年度も好評で、来年度も開催したいと考えています。平成 23 年は地震や豪雨など災害が多く、土木でも地質に係わる分野が今後さらに重要となってきたと思います。その中で「土木と地質」をより多くの方に知っていただけるような企画を考えていきたいと思っています。